

行政 トピックス

市全域でCATV整備完了 地域情報化の発展を祝う

― 式典・映像コンクール表彰 ―

今年4月から市全域でケーブルテレビ・インターネットサービスが始まり、7月から自主放送のデジタル化を開始しました。これを記念し、7月12日に「南丹市地域情報通信ネットワーク施設完成・ケーブルテレビ全市デジタル化開



▲市勢要覧ビデオ版の上映



▲表彰を受ける塩見風我くん(左)

局記念式典」を関係者出席の下、市国際交流会館で開催しました。

開会に先立ち、市勢要覧ビデオ版『南丹市の宝もの森・里・街がきらめくふるさと』を上映。事業経過報告の後、情報通信基盤整備事業に貢献された10企業に感謝状を贈呈しました。

また、開局記念事業として実施した「第一回南丹市民映像コンクール」の入選者の表彰を行いました。南丹市長賞に、音楽鑑賞会の様子を撮影された南丹市立川辺小学校PTAが入選、財団法人南丹市国際学園都市センター理事長賞に、自分たちが毎日通う通学路を兄弟でユーモアたっぷりに紹介する塩見那月くん・風我くんが入選。審査委員長の『ケーブル新時代』編集長上田千秋氏からは、作品の完成度の高さが評価され、撮影の際のアドバイスを交えた講評がありました。式典の様子は、なんとたんテレビで生放送しました。

厳しい訓練を積み重ね、 放水の速さと正確さを競う

― 市・府消防操法大会 ―

消防技能の向上と士気の高揚を図るため、7月6日に南丹市消防団操法大会を園部公園多目的運動場で実施。支団ごとに選出したチームが消防訓練における基本操作の速さと正確さを競いました。小型ポンプ操法は9チーム中、美山支団第一班が、ポンプ車操法は3チーム中、美山支団が優勝。南丹市長の激励を受け、7月27日の京都府消防操法大会に代表出場しました。惜しくも入賞には至りませんでした。両チームとも健闘しました。



▲規律ある動きで操作(ポンプ車操法・美山支団/市大会)



▲バトカーがずらりと整列したスタート式

「京の夏 ゆとりと笑顔で 事故はなし」を目指して

― 夏の交通事故防止府民運動 ―

夏休みやお盆の帰省などで交通量の増加が見込まれる7月21日から8月20日の期間、京都府内各地で交通事故防止の徹底を図る府民運動が実施されました。

南丹市では、7月22日に市役所でスタート式を行い、南丹船井交通安全協会南丹支部や南丹警察署などから約40人が参加。広報車やパトカーで市内を巡回し、子どもや高齢者の交通事故防止、全座席のシートベルト着用などを重点的に呼びかけました。